



ボーイスカウト小平第五団 通信

# 味噌田楽

第108号・通算109号  
2019年1月13日発行  
日本ボーイスカウト  
東京連盟 北多摩地区  
小平第五団広報委員会

## 2019年5月小平第五団は発団40周年を迎えます。



1980(昭和55)年の発団記念式典において下村初代団委員長よりカブ隊旗を受ける初代カブ隊長の川島芳子さん

新年あけましておめでとうございます。育成会会員保護者の皆様及びスカウト諸君にとって、希望や期待に満ちた二〇一九年初春を迎えられたことと思います。昨年は大きな災害も多く、決して明るいニュースばかりではありませんでしたが五団にあっては嬉しい出来事が沢山あったと思います。

三十一年度の登録も間もなく作業が開始されますが、登録スカウト数が昨年末で五四名と北多摩地区でも有数の元気団となりました。スカウトの減少が叫ばれる中で五団スカウト数が増加しているのは、この活動の目的をしっかりと共有し、現隊リーダーの熱意溢れる指導や、保護者のご理解ご協力の賜物と嬉しく思います。スカウト増と共に大切な質の向上ですが、ボーイ隊では「隼」「菊」スカウト先輩に続けと多くのスカウトが果敢に上級課題に挑戦し合っています。カブ隊もビーバー隊も負けていません。この仲間と共に自己への挑戦はスカウト活動の重要な目的である、心身を鍛え立派な社会人になる事へつながるものでありまさにスカウト個人の成長と信念を持って活動をお願いします。

昨年四月には全隊・隊長のポジションが替わり各隊長とも戸惑いや苦勞は大変なものだったと推察します。副長陣の力をバネに、保護者の理解を得ながらスカウトの自発力を引き出しやってきたこの一年こそ、これからの活動で大切にしたい点で、この活動の主旨や原点だったので、今年はどうでしょうか。

今年五月二十一日に発団四十周年を迎えます。現在田島実行委員長を中心に各隊の実行委員によって周年行事への準備が着々と進められています。多くの諸先輩から寄せられている写真を見ると、こんなにも多くの方々五団の歴史を積み上げて来て頂いたお陰で今が在るのだと感慨を新たにいたします。ささやか乍ら三十二年五月二十八日(日)小平福祉会館大ホールにおいて「小平第五団発団四十周年記念祝賀会」を催したいと思います。是非一人でも多くの先輩諸氏(関わって頂いた全ての方々)に参列頂き、歴史を紐解きながら、先輩諸氏への感謝の意を表し皆様に今の五団を知って頂くと同時に、自らは今後五年、十年、二十年先のスカウト活動の在り方を探り、小平第五団の目指すべき姿を考へる機会に出来たらと思います。連絡方法や所在が分からない方もおられますのでこれからお力を頂く点があるかと思えます。その節は是非ご協力頂き趣旨に沿った祝賀会となるよう皆様方のご協力お力添えを頂き実ある四十周年にしようではありませんか。

また、事業計画につきましては財政の為にだけでなく大変多くの皆様のお力で盛り沢山の行事が無事なされました。保護者間の親睦を深めながらの行事参加でしたがご協力有難うございました。地域に見えぬ五団であり、地域あつたの五団です。スカウトの成長や楽しんで活動に参加している姿を糧に今後共五団の更なる発展に是非ご協力よろしくお願いたします。

平成三十一年一月吉日  
ボーイスカウト小平第五団 団委員長 柴田 康晴

資源回収へのご協力ありがとうございました。今後ご協力よろしくお願いいたします。

資源回収は毎月行われています。奇数月は団外の協力者も含めた回収で長年のご協力には大変感謝しております。偶数月につきましては団内のスカウト、リーダーの家庭を中心に回収しています。また、回収作業のドライバーおよび助手のお手伝いの参加もお願いいたします。



### 11月11日 回収分のご報告

◎古布	60kg	単価 1.00	60円
◎新聞	870kg	単価 6.00	5,220円
◎雑誌	560kg	単価 5.00	2,800円
◎ダンボール	480kg	単価 6.00	2,880円
◎アルミ缶	130kg	単価 30	3,900円
合計			14,860円

### 12月9日 回収分のご報告

◎古布	20kg	単価 1.00	20円
◎新聞	300kg	単価 6.00	1,800円
◎雑誌	190kg	単価 5.00	950円
◎ダンボール	400kg	単価 6.00	2,400円
◎アルミ缶	40kg	単価 30	1,200円
合計			6,370円

### 小平第五団発団 40 周年記念行事のご案内



5月の記念式典、8月の記念合同キャンポリーに向けて準備が本格的にスタートします。

#### 記念祝賀会

- 実施日：5月26日(日)
- 場 所：小平市福祉会館(大ホール)
- 時 間：午前9時(受付開始) 午前10時(スタート)  
午後2時(解散予定)

#### 合同キャンポリー

- 実施日：8月11日(日)～14日(水)
- 場 所：山梨県南都留郡富士河口湖町西湖 1131  
TEL：0555-82-2116 / 2117 (FAX)  
西湖 観岳園キャンプ場

- <1月下旬>周年行事準備へ向け各部門担当の確定
- <2月上旬>関係者リスト作成完了・招待状の発行
- <2月中旬>記念Tシャツの追加発注(出席者配布用)
- <2月下旬>出欠の確認・出席者数の把握・予算の確定
- <3月上旬>プログラム内容の確定・担当者確定
- <3月中旬>プログラム内容の準備・担当者へ指示
- <3月下旬>各部門の進行状況確認
- <4月上旬>各部門の進行状況確認・調整および修正
- <4月中旬>「40年の歩み」出席者配布用CD完成
- <4月下旬>プログラムに沿ったリハーサル実施(確認)
- <5月上旬>全体の最終確認調整・式次第の作成印刷
- <5月中旬>料理などの発注及び備品等直前準備・全体確認

- <2018年12月>キャンプ場決定・予約完了
- <1～5月>各隊のプログラム検討
- <5月下旬>記念式典において告知および参加要請  
OBゲスト参加者の確定(暫定)
- <6月上旬>プログラム内容に沿ったリーダー体制検討
- <6月中旬>ベンチャー、ローパーへの支援要請
- <6月下旬>プログラム内容に沿った現地踏査
- <7月上旬>水プロ外部スタッフとの打ち合わせ確認  
OBゲストを含めた全体参加者の確定・担当者確定
- <7月中旬>直前踏査・観岳園との最終確認ほか
- <7月下旬>活動計画書の作成・備品整備
- <8月上旬>各隊父母会において説明会実施・しおり作成

今後の記念行事の準備については、現在、各隊から1名選出されている実行委員を中心に進められますが、今後具体的な内容に沿って実行委員以外の方々に担当を割り振っていきますのでなにとご協力のほどお願い申し上げます。

### 今年は 24WSJ アメリカ大会が開催の年です



- 開催連盟：アメリカ、カナダ、メキシコ連盟による共同開催
- 開催期間：2019年7月22日～8月2日の12日間
- 開催場所：アメリカ・ウエストバージニア州・南チャールストン  
サミット ベクテル リザーブ(キャンプ場)
- テーマ：“Unlock a New World”(開かれた新しい世界)

- 参加国：世界169の国と地域から40,000人が参加
- 日本派遣団：参加隊28隊1,120人  
(スカウト1,008人、指導者112人)  
IST要員85人、派遣団本部員30人  
合計1,235人